

ひょうご・みんなで支え合い基金 2025 年度助成
若者活動応援分野・子ども分野・一般分野
助成金申請書

記入枠は拡げていただ
 いて構いませんが、最大で7
 頁までに収めてください。

公益財団法人ひょうごコミュニティ財団 御中

申請日：2024 年 月 日

1. 申請団体について

(1) 基本情報

事業名					
申請する分野	() ①若者活動応援分野 () ②子ども支援分野 () ③一般分野				
申請するコース	() 【A コース】(上限 20 万円) () 【B コース】(上限 50 万円) ※①若者活動応援コースは A コースのみです。				
申請金額	, 0 0 0 円 (千円未満切り捨て)				
団体名		団体の設立		年	
代表者職氏名					
団体所在地	住所 〒		TEL :		
			FAX :		
			Email :		
担当者 連絡先・職氏名 <small>※連絡先は上記と違う場合</small>			TEL :		
			Email :		
団体ウェブサイト	http				
メンバー数	会員	正会員	名	賛助会員・その他の会員	名
	ボランティア		名	有給スタッフ	常勤 名、非常勤 名
財政状況			前期		
	経常収入 (収益)		円		
	経常支出 (費用)		円		
	繰越金 (正味財産)		円		

(2) 団体の活動内容

※活動の目的や内容、活動対象を教えてください。(団体全体について)

(3) 貴団体の強み

※今回の申請事業を行う上で、貴団体ならではの強みを教えてください。

(事務局記入欄)

受付日	受付者	備考
-----	-----	----

2. 申請事業について

(1) この事業を申請する理由

※なぜこの事業が必要か、どういう状況を課題・問題と捉えて改善・解決したいと考えているか。当事者や社会のニーズ、また事業の背景や問題意識などを、できるだけ具体的に書いてください。(可能であれば、ニーズについて数値的なデータも書いてください)

(2) 貴団体が目指す状態

※(1)の課題・問題がある状況をどう変えて、どのような状態を作り出したいか。概ね数年～10年後の状況をイメージして書いてください。本事業に限らず、貴団体の取り組み全体も含めて書いていただいて結構です。(3)以降の事業内容との関連性も意識して書いてください。

(3) 申請事業の内容

※(1)の課題・問題に対して、どういった活動・事業(アプローチ)をされるのか、対象(者)、事業を行う地域、場所、開催時間/回数、(講座などの場合は)講師名等も含めて、具体的にお書きください。

※「設定目標」は、各事業項目ごとに本事業での具体的目標をお書きください。

例) ○○を××回開催、参加ボランティア○○名、一般参加者△△名

(4) 実施メンバーについて

※外部の協力者等も書いてください。必要に応じて行を増やしてください。

「役割」は、本事業における役割を書いてください。

※「若者活動応援コース」に応募の団体は、所属・役職欄の()に、学校もしくは年代(小学生・中学生・高校生・大学生もしくは10代・20代・30代……)をお書きください。

名前	所属・役職	役割
	()	
	()	
	()	
	()	
	()	
	()	
	()	

(5) 実施スケジュール

日 程 (年月)	実施項目
2025 年 4 月	助成事業開始
2025 年 9 月(頃)	(助成団体交流会)
2026 年 3 月 4 月	助成事業終了 完了報告書提出

(6) 本事業の直接的な成果

※本事業の実施により、2025年度中に当事者や地域・社会などにどのような成果・効果をもたらすと想定するかを書いてください。具体的な数値等を書く(3)の「設定目標」と比べて、こちらは質的な成果目標でも構いません。

(7) 2026年度以降の展望と事業継続について

※助成終了後(2026年4月以降)の本事業にかかわる展望や、事業継続への方策、また課題などをお書きください。

(8) 収支予算

※別紙(エクセル)をお使いください。

提出前確認欄

申請書の提出前に、準備ができた書類の確認をお願いいたします。

必要書類	
	(1) 助成申請書
	(別紙) 収支予算
	(2) a. 団体の会則、規約または定款(団体の運営ルール)
	b. 役員名簿
	c. 直近の事業報告および決算書類(収支報告書、活動計算書等)
	d. 最新の事業計画および予算書類(収支予算書、活動予算書等)
任意書類	
	パンフレットや活動チラシ、掲載新聞記事など、運営状況がわかる資料 ※最大でA4判3枚程度まで。

(↑用意できた添付書類に○をつけてください)